

■-----
【開催案内】公開シンポジウム

「法曹・法学研究者をめぐる学位と司法試験 — いわゆる〈3+2〉制度導入を契機として —」

-----■
【主催】日本学術会議法学委員会法曹養成と学術法制分科会

【日時】2023年7月22日（土）13：00～18：00

【場所】オンライン

【参加費】無料

【事前申込み】要

【開催趣旨】

2019年の法曹養成制度改革により、従来より約2年早く法曹（裁判官・検察官・弁護士）になれる新制度が導入されました。学部を早期卒業（3年で卒業）して、法科大学院在学中に司法試験に受験するプロセスの導入です。新制度初の在学中受験が実施される2023年7月、基礎法学・実定法学・法実務の視点から専門知・学位と国家試験の関係を原理的に問い直すシンポジウムを開催します。

【プログラム】<https://www.scj.go.jp/ja/event/2023/343-s-0722.html>

【問い合わせ先】scj_opensymposium230722@list.waseda.jp

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

日本学術会議ニュースメールの転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====
発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34